



国立大学法人

長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

令和9年度 第3学年

(高等専門学校の商船学科を令和9年9月卒業見込みの者は、令和10年度 第3学年)

学生募集要項

インターネット出願登録期間 及び検定料支払期間	出願書類 受付期間
令和8年4月13日(月)9時から 令和8年5月8日(金)17時まで	令和8年4月20日(月)から 令和8年5月8日(金)17時まで(必着)

【注意】

- ・ 本要項による学生募集は、インターネット出願で行います。
- ・ インターネットで登録を行い、かつ出願期間内に必要な出願書類が本学に到着し、不備なく受理される
ことが必要です。
- ・ 出願には、メールアドレス、インターネットに接続しているパソコンまたはスマートフォン、A4判の
用紙が印刷できるプリンターが必要です。
- ・ 出願登録(入力)可能な期間は、4月13日(月)から5月8日(金)です。あらかじめ、出願に必要な書類
(証明書类等)を取り寄せる時間が必要ですので、本学インターネット出願サイトから出願手続き、検
定料支払い方法等を確認のうえ、出願書類等の準備をしてください。

【 特待生制度について 】

本学では、本学のモットーである「VOS」の精神を備えた人材育成を目指しています。このため、特に優れた知識と技能を有し、「VOS」の精神に溢れ、学部から大学院工学研究科へ進学する意欲を有する学生に対し、学費負担を軽減して学業に専心し、グローバル社会において指導的能力を有する技術者、研究者を養成することを目的とした「VOS特待生制度」を設けています。

以下に示す応募資格等を満たす者で、出願時に「VOS特待生」または「スーパーVOS特待生」に申請し、かつ、当該年度の第3学年推薦入試に合格した者のうちから採用します。

1. 制度の概要

	【VOS特待生】	【スーパーVOS特待生】
求める人材	勉学への積極的な姿勢、自由な発想で新しい問題に挑戦する意志、さらに周囲との協調を取りながら社会により影響を与えることが期待される人物	VOS特待生の要件を満たした上で、崇高な教育を受けるにふさわしい志を持ち、不断の努力により学問を究め、将来技術科学に関する教育や研究の発展に貢献することが期待される人物
応募資格	次のすべてを満たす者 ① 本学第3学年推薦入試に合格した者 ② 高等専門学校の3年次または4年次の成績が極めて優秀（学科※1内席次がいずれかにおいて上位5%以内※2）であって出身高等専門学校長が推薦した者 ③ 「大学院修士課程」または「5年一貫制博士課程」に進学する意欲があると認められる者	VOS特待生の条件を満たす者であって、次のいずれにも該当する者 ①高等専門学校の3年次及び4年次の学科※1内席次がどちらも上位5%以内※2の者 ②「大学院博士後期課程」または「5年一貫制博士課程」に進学する意欲があると認められる者
募集人員	20人 【うち、スーパーVOS特待生は10人を上限とする】	
特典	学部入学料の全額免除及び入学後2年間の授業料半額免除	<ul style="list-style-type: none"> ・学部入学料の全額免除及び授業料半額免除、大学院修士課程入学料の全額免除及び授業料半額免除 ・学部との一貫教育により在学期間を短縮することがある。 ・大学院博士後期課程授業料全額免除 ・修士課程との一貫教育により在学期間を短縮することがある。 <small>※大学院5年一貫制博士課程に進学した場合は、特待生制度に関わらず、5年一貫制博士課程入学料の全額免除及び授業料全額免除（最大5年間）となります。</small>
採否の決定	提出された高等専門学校の3年次及び4年次の成績ならびに第一志望分野による面接の結果を総合して採否を決定する。	VOS特待生面接に加え、学長による二次面接により採否を決定する。

※1 学科内が分野ごとにコース、系等に分かれている場合は、その分野の現員数を母数とします。

※2 学科の現員数に0.05を乗じた数に小数点以下の端数が生じる場合は、小数点以下を切り上げた数を上位5%とみなします。

2. 申請方法

インターネット出願サイト (<https://e-apply.jp/e/nagaokaut/>) から推薦入試の出願登録時に特待生申請欄で「VOS特待生」か「スーパーVOS特待生」を選択してください。また、サイト上の「特待生申請者用推薦書」の様式をダウンロードして出身高等専門学校から必要事項を記載してもらい、出願に必要な書類とともに送付してください。

3. 採用の通知

出身高等専門学校長あてに採否を文書で通知し、併せて採用された者には「採用通知書」を出身高等専門学校長経由で送付します。

4. 面接の期日等

(1) 期日：令和8年6月2日(火)

(2) 場所：web 会議システムによる遠隔実施

※詳細については、申請者に改めて連絡します。

詳細は、出願書類受理後、登録したメールアドレス宛に受験票印刷可能メールでお知らせしますので、ダウンロードのうえ、熟読してください。

5. その他

入学後の成績及び素行等に問題がある場合、または応募資格となっている大学院への進学意欲がないと認められた場合、特待生特典を取り消すことがあります。

【技術革新フロンティアコースについて】

1. 趣旨・目的

本コースは、従来の工学分野に軸足を置きつつ未踏分野や融合領域にチャレンジし、新たな産業分野を創出・牽引できる人材の輩出を目指した教育プログラムを新設したコースです。DXやAIといったデジタル技術やデータサイエンスが急速に高度化し、社会は常にスピード感を持って変化しています。そのため、多様化、複雑化した課題に迅速かつ柔軟に対応できる人材が求められています。

本コースでは、主たる専門分野以外の科目も自らの興味に合わせて組み合わせることで、専門知識の幅を広げ、現代社会の複雑な課題に関する解決能力の育成へと展開していく、特徴的なカリキュラムを採用しています。現代社会の課題は、温暖化といった地球規模の問題やSDGsに掲げられているさまざまな問題など、異分野が融合しているものが増加していることから、工学や技術だけでなく、その背景にある社会問題にも意識を向けられる人材、いわゆるSTEAM人材が求められています。

本コースの学生は、工学課程の5分野のいずれかを主たる専門分野（メジャー）とし、ほかの専門分野（マイナー）の科目の修得を必須とします。学生は指導教員と話し合い、各自の志向に合わせて複数分野の科目で構成したマイナー科目（融合領域型）の修得が可能となっています。また、IoTやAIをはじめとするIT技術を積極的に活用するとともに、Society5.0に貢献するグローバル技術者、自治体・地方公共団体と連携し、産業の高度化や活性化・新産業の創出を牽引できる人材、多様な分野が融合した新領域に対応可能で地方創生の核となる人材を育成します。DXやAIといった、常に社会のニーズに対応し進化し続ける技術や知識を取り入れたうえで、課題に対して解決策を見いだせる人材が、これからの社会を牽引していくこととなります。

2. コース定員

学部第3学年編入学者 30名程度

3. 特徴

- ・本コースの修了生は本学大学院進学（学部卒業後、引き続き修士課程入学）の際の入学料を全額免除します。
- ・希望する研究室に編入学直後から早期配属となります。
- ・本コースの詳細については、本学ホームページ（「7. ホームページURL」参照）をご覧ください。

4. 申請・選抜方法

- ・本制度は入試ではありません。教育課程のプログラムです。
- ・令和7年度に本学で実施したオープンハウス又はラボ・マッチングデーに参加した者が対象です。
- ・推薦入試出願時にフロンティアコース申請書（校長推薦）を一緒に提出してください。出願期間内に申請書が届かない場合は申請を受理できません。申請書は本学ホームページからダウンロードできます。VOS特待生・スーパーVOS特待生との同時申請も可能です。
- ・推薦入試合格者（第一志望分野での合格者に限る。）に対してセレクション面接（遠隔）を実施して選抜します。
- ・希望する研究室への志望者が多数の場合は、第2希望研究室への配属や技術革新フロンティアコース生として選抜されないことがあります。

5. 面接までのスケジュール

- ・推薦入試合格発表後～6月16日（火）正午までに、セレクション面接対象者に対し対象者である旨を申請書に記載されたメールアドレスあてに連絡します。期間内にメール連絡がない場合は、至急長岡技術科学大学学務課教務企画係へ連絡願います。
- ・6月下旬： 本学担当教員から面接の日程調整について連絡します。
- ・7月上旬～中旬頃： 面接実施

6. 選抜結果の通知

・ 8月上旬（予定）

コース生認定者には所属高専経由で認定通知書（配属先研究室の連絡を含む。）を送付します。なお、面接対象者の選抜結果については、各所属高専に通知します。

また、コース生認定者の受験番号（推薦入試の受験番号と同じ。）を本学ホームページに掲載します。掲載予定日時は、面接対象者あてに上記5の推薦入試合格発表後～6/16の期間中に連絡する際に併せて連絡します。

7. ホームページURL（本コース紹介、申請書ダウンロード等）

長岡技術科学大学ホームページ「技術革新フロンティアコース」

（トップページ > 教育・学生支援 > 教育交流・プログラム > 技術革新フロンティアコース）

<https://www.nagaokaut.ac.jp/student/program/frontier/index.html>

本コース問合せ先

長岡技術科学大学学務課教務企画係

TEL : 0258-47-9245

E-mail : kyo-kikaku@jcom.nagaokaut.ac.jp

目 次

◎特待生制度について	
◎技術革新フロンティアコースについて	
◎長岡技術科学大学入学者受入方針（アドミッションポリシー）	1
I 入試区分	3
II 募集人員	3
III 推薦入試（日本の高等専門学校を卒業見込みの者（外国人留学生を含む））	3
1 出願資格	
2 分野の選定	
3 選抜方法	
4 合格者の発表	
5 合格とならなかった場合で学力入試（一般入試、外国人留学生入試）を希望する者の出願手続き	
IV 推薦入試（外国の高等専門学校を卒業見込みの者）	5
1 出願資格	
2 分野の選定	
3 選抜方法	
4 合格者の発表	
V 学力入試（一般入試、社会人入試、外国人留学生入試）	6
1 出願資格	
2 分野の選定	
3 選抜方法	
4 試験の日時及び場所	
5 合格者の発表	
6 社会人入試合格者の入学後の取扱い	
VI インターネットによる出願手続き	10
1 インターネット出願の流れ	
2 インターネット出願サイトへのアクセス	
3 出願期間	
4 必要事項の登録	
5 出願に必要な書類等	
6 検定料の支払い	
7 出願書類の印刷	
8 出願書類の提出	
VII 不正行為	16
VIII 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談	17
IX 入学手続等	18
1 入学確約書の提出（推薦入試合格者のみ）	
2 入学手続	
3 入学の時期	
X 個人情報の取り扱い	18
XI 入試に関する問い合わせ等	18
◎ 入学者選抜試験の個人成績の開示について	20
◎ 出願登録及び出願書類記入上の注意	21

【様式】

1	志望調書（全員）	22
2	調査書（推薦入試のみ）	23
3	推薦書 様式1（推薦入試志願者用）	26
4	推薦書 様式2（推薦入試志願者用〔特待生申請者〕）	28
5	送り状（推薦入試用）	30

長岡技術科学大学入学者受入方針（アドミッションポリシー）

【求める学生像】

長岡技術科学大学は、活力（Vitality）、独創力（Originality）及び世のための奉仕（Services）を重んじるVOSの精神をモットーとしています。

本学学士課程が育成を目指す人材像は、情報技術を活用し、グローバルに活躍できる実践的・創造的能力を備えた指導的技術者です。そこで、本学は入学を希望する学生に対し、次のような能力と資質を求めます。

1. 技術や科学に強い関心を持ち、それに関わる学習に必要な基礎学力をもつ人
2. 知識をもとに思考を深め、それにより判断したことを適切に表現できる人
3. 新しい分野の開拓や理論の創出、ものづくりに意欲を持ち、技術や科学を通じて社会に貢献したい人
4. 自ら積極的に学習や研究に取り組み、問題解決のために多様な人々と協力できる人
5. 優れた個性を発揮でき、責任感のある誠実な人

【入学者選抜の基本方針】

本学は学生に求める能力・資質を以下の方法で評価します。

〈推薦入試〉（日本の高等専門学校を卒業見込みの者（外国人留学生を含む））

- ・調査書・推薦書により、高等専門学校時代の学習・活動歴、及び学力を評価します。
- ・志望調書により、人物・適性を評価します。

〈推薦入試〉（外国の高等専門学校を卒業見込みの者）

- ・調査書・推薦書により、高等専門学校時代の学習・活動歴、及び学力を評価します。
- ・志望調書により、人物・適性を評価します。
- ・面接により、人物・適性、及び基礎学力と日本語能力を評価します。

〈学力入試〉

- ・学力試験により、国語又は日本語、英語、数学、及び専門基礎又は理科の学力、また思考力・判断力・表現力を評価します。
- ・志望調書と面接により、人物・適性を評価します。

【入学までに履修が望まれる教科・科目等】

各高等専門学校、短期大学、専修学校等が定める教育課程に従い、すべての教科、科目について、専門課程で勉学を進めるために必要な基礎を修得していることが求められます。

特に、各工学分野の授業内容を理解するために必要な数学と理科（環境社会基盤工学は数学と理科、地理歴史・公民）、及び情報関連科目と専門科目の内容を理解し、思考や表現の基礎となる国語（日本語）、英語の能力を身につけておくことが望めます。

各工学分野では、数学と専門科目で入学後に次の知識がとりわけ必要となります。未履修であっても、入学前に基礎的内容を自習しておいてください。

<数学・分野共通>

解析、代数、確率・統計

<専門科目>

(機械工学分野)

機械力学、熱力学、流体力学、材料力学、制御・情報工学、材料工学

(電気電子情報工学分野)

電気回路、電気磁気学、情報処理

(情報・経営システム工学分野)

情報工学、経営学

(物質生物工学分野)

物理学、化学、生物学

(環境社会基盤工学分野)

構造力学、地盤工学、水理学、コンクリート工学、地域計画学、環境工学

また、全分野で、アクティブラーニング（体験学習、インターンシップ、課題研究及びプレゼンテーション等）の要素を備えた科目を履修しておくことが望めます。

I 入試区分

- (1)「推薦入試」(日本の高等専門学校を卒業見込みの者(外国人留学生を含む))
- (2)「推薦入試」(外国の高等専門学校を卒業見込みの者)
- (3)「学力入試」(一般入試・社会人入試・外国人留学生入試)

II 募集人員

学部・課程	分野	募集人員	うち推薦入試 (日本の高等専門学校を卒業見込みの者) による募集人員	うち推薦入試 (外国の高等専門学校を卒業見込みの者)による募集人員	うち学力入試 (一般入試)による募集人員
工学部・ 工学課程	機械工学分野	83人	41人	若干人	42人
	電気電子情報工学分野	94人	47人	若干人	47人
	情報・経営システム工学分野	45人	22人	若干人	23人
	物質生物工学分野	71人	35人	若干人	36人
	環境社会基盤工学分野	47人	23人	若干人	24人
	計	340人	168人	若干人	172人

(備考) 各分野の募集人員は目安になります。

学力入試の「社会人入試」及び「外国人留学生入試」の募集人員は、各分野とも若干人です。

III 推薦入試(日本の高等専門学校を卒業見込みの者(外国人留学生を含む))

1 出願資格

日本の高等専門学校(商船学科を除く)を令和8年度卒業見込みの者または高等専門学校の商船学科を令和9年9月卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身高等専門学校長が人物及び学業ともに優れていると認めた者としてします。なお、同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

2 分野の選定

推薦入試では、第2志望分野まで選ぶことができますが、次表に掲げるとおり、高等専門学校の学科等により選定できる分野に制限がありますので、次表にしたがって選定してください。

なお、各分野の内容は、本学「大学案内」及び公式Webサイト(<https://www.nagaokaut.ac.jp/>)をご確認ください。

分野	対応する高等専門学校の学科等
機械工学分野	機械、制御及び材料系学科をはじめとするすべての学科
電気電子情報工学分野	電気、電子、通信、情報及び制御系学科をはじめとするすべての学科
情報・経営システム工学分野	情報、経営系学科をはじめとするすべての学科
物質生物工学分野	化学・生物系および材料系学科をはじめとするすべての学科
環境社会基盤工学分野	土木及び建築系学科をはじめとするすべての学科

3 選抜方法

入学者の選抜は書類審査とします。

(1) 書類審査

出身高等専門学校長が作成する調査書及び推薦書、並びに志願者自身が作成する志望調書の内容を総合的に評価します。

※本学教員がアドミッションポリシーに基づき評価を行うもので、科目の成績とは異なります。

(2) 配点

「推薦書・志望調書・調査書」130点。

4 合格者の発表

令和8年6月11日(木) 午前10時

合格者の受験番号を構内に掲示するとともに、出身高等専門学校長宛てに合否を文書で通知し、併せて合格者には、「合格通知書」を出身高等専門学校長経由で送付します。(電話等による合否の照会には、一切応じません。)

また、合格発表後、合格者の受験番号を公式 Web サイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/>) に掲載します。

5 合格とならなかった場合で学力入試(一般入試、外国人留学生入試)を希望する者の出願手続き

「推薦入試」の結果、合格とならなかった者で、学力入試(一般入試、外国人留学生入試)による受験を希望する者は、次の表に掲げる期間内にインターネット出願サイトから出願手続きを行い、必要な書類を「簡易書留・速達郵便」で送付してください。

(注) インターネット出願サイトのトップページから「出願手続きを行う」をクリック後、出願登録を行ってください。なお、登録には推薦入試の出願登録を行った際の「12桁の受付番号」と「メールアドレス」が必要となります。

インターネット出願登録期間及び出願期間	令和8年6月12日(金)9時から 令和8年6月17日(水)17時まで
出願書類受付期間	令和8年6月12日(金) から 令和8年6月17日(水)17時(必着) ※出願書類は「簡易書留・速達郵便」で送付してください。
必要書類	1 入学志願票 2 写真票 3 志望調書 ※志望分野変更の場合のみ(第2志望の変更を含む)
検定料	30,000円

IV 推薦入試(外国の高等専門学校を卒業見込みの者)

1 出願資格

モンゴル国またはタイ王国の高等専門学校を令和8年度卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身高等専門学校長が人物及び学業ともに優れていると認めた者としてします。なお、同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

2 分野の選定

推薦入試では、次表に掲げるとおり、高等専門学校の所在国、学科等により選定できる分野に制限がありますので、次表にしたがって選定してください。

なお、各分野の内容は、本学「大学案内」及び公式Webサイト(<https://www.nagaokaut.ac.jp/>)をご確認ください。

モンゴル国の高等専門学校を卒業見込みの者

分野	対応する高等専門学校の学科等
機械工学分野	機械系学科
電気電子情報工学分野	電気電子系学科
情報・経営システム工学分野	コンピュータサイエンス系学科
物質生物工学分野	化学・バイオ系学科
環境社会基盤工学分野	土木系学科

タイ王国の高等専門学校を卒業見込みの者

分野	対応する高等専門学校の学科等
電気電子情報工学分野	メカトロニクス工学系学科
情報・経営システム工学分野	コンピューター工学系学科

3 選抜方法

入学者の選抜は書類審査及び面接とします。

(1) 書類審査

出身高等専門学校長が作成する調査書及び推薦書、並びに志願者自身が作成する志望調書の内容を総合的に評価します。

※本学教員がアドミッションポリシーに基づき評価を行うもので、科目の成績とは異なります。

(2) 面接

個人面接を行い、人物・適性及び基礎学力と日本語能力を評価します。面接は令和8年5月下旬にモンゴル国またはタイ王国の各国内で実施する予定です。面接に関する詳細は、出願書類受付後、受験者に連絡します。

(3) 配点

「推薦書・志望調書・調査書」80点、「面接」50点の合計130点とします。

4 合格者の発表

令和8年6月11日(木) 午前10時

合格者の受験番号を構内に掲示するとともに、出身高等専門学校長宛てに合否を文書で通知し、併せて合格者には、「合格通知書」を出身高等専門学校長経由で送付します。(電話等による合否の照会には、一切応じません。)

また、合格発表後、合格者の受験番号を公式 Web サイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/>) に掲載します。

V 学力入試 (一般入試、社会人入試、外国人留学生入試)

1 出願資格

【一般入試】

- ① 令和8年度高等専門学校(商船学科を除く)卒業見込みの者及び高等専門学校の商船学科を令和9年9月卒業見込みの者
- ② 高等専門学校を卒業した者
- ③ 短期大学を卒業した者及び令和8年度卒業見込みの者
- ④ 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上のもの)を修了した者及び令和8年度修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)
- ⑤ 高等学校の専攻科(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の専攻科を含む。以下「高等学校等の専攻科」という。)の課程(修業年限が2年以上であること)のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者及び令和8年度修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)
- ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
- ⑦ 前記①、②、③、④、⑤及び⑥と同等以上の資格のある者

(注1) 出願資格⑥及び⑦で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、令和8年4月6日(月)までに、所定の書類を提出いただくこととなりますので、必ず事前に本学入試課まで電話等により照会してください。

(注2) 他大学に在学している者が第3学年への転学を志望する場合には、出願資格はありません。

【社会人入試】

次のいずれかに該当することとなった後、令和9年3月末において、企業等で2年以上の勤務経験がある者。

- ① 高等専門学校を卒業した者
- ② 短期大学を卒業した者
- ③ 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上のもの）を修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- ④ 高等学校等の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること）のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑥ 前記①、②、③、④及び⑤と同等以上の資格のある者

(注) 出願資格⑤及び⑥で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、令和8年4月6日(月)までに、所定の書類を提出いただくこととなりますので、必ず事前に本学入試課まで電話等により照会してください。

【外国人留学生入試】

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者または大学入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者。

- ① 日本の高等専門学校（商船学科を除く）を令和8年度卒業見込みの者及び日本の高等専門学校の商船学科を令和9年9月卒業見込みの者
- ② 日本の高等専門学校を卒業した者
- ③ 日本の短期大学を卒業した者及び令和8年度卒業見込みの者
- ④ 日本の専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上のもの）を修了した者及び令和8年度修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- ⑤ 日本の高等学校等の専攻科の課程（修業年限が2年以上であること）のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者及び令和8年度修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- ⑥ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び修了見込みの者

⑦ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者

⑧ 前記①、②、③、④、⑤、⑥及び⑦と同等以上の資格のある者

(注) 出願資格⑥、⑦及び⑧で出願しようとする者は、出願資格等の確認のため、令和8年4月6日(月)までに、所定の書類を提出いただくことになりますので、必ず事前に本学入試課まで電話等により照会してください。ただし、5ページの「IV 推薦入試 (外国の高等専門学校を卒業見込みの者)」の「2 分野の選定」に掲載してある外国の高等専門学校の対応する学科から出願しようとする者は不要です。

2 分野の選定

前記「II 募集人員」に示す分野から第2志望まで選ぶことができます。

なお、第1志望分野によって学力試験科目の専門科目の「志望分野別科目」を選択することができます。(後述「3 選抜方法(1)」参照。)

各分野の内容は、「大学案内」及び公式Webサイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/>) をご確認ください。※外国の高等専門学校を卒業見込みの者は、高等専門学校の所在国、学科等により選定できる分野に制限がありますので、5ページの「IV 推薦入試 (外国の高等専門学校を卒業見込みの者)」の「2 分野の選定」にしたがって選定してください。

3 選抜方法

入学者の選抜は、本学が実施する学力試験及び面接の各結果を総合して行います。なお、課せられた試験の科目等のすべてを受験しなければ失格とします。

(1) 学力試験科目

① 一般科目：「国語」及び「英語」

※外国人留学生入試については、「国語」に代えて「日本語」とします。

② 専門科目：「数学・応用数学」及び「志望分野別科目」

・「数学・応用数学」(行列と行列式、2変数までの微積分、簡単な微分方程式、確率の初歩)

・「志望分野別科目」(次表に示す第1志望分野の選択専門科目(○印の科目)のうちから、いずれか1科目を選択してください。)

・社会人入試の志望分野別科目は、筆記試験に代えて、選択した科目及び提出された業績報告書の内容について、口述試験を行います。

○志望分野別科目一覧

選択専門科目 第1志望分野	「力学基礎」に関する専門科目 *1)	「電気電子情報工学」に関する専門科目 *2)	「情報・経営システム工学」に関する専門科目 *3)	「化学・生物系分野」に関する専門科目 *4)	「建設工学」に関する専門科目 *5)
機械工学分野	○				
電気電子情報工学分野		○			
情報・経営システム工学分野	○	○	○	○	○
物質生物工学分野	○	○	○	○	○
環境社会基盤工学分野					○

*1) 質点・剛体の静力学と動力学から出題する。

*2) 「電気回路」、「電気磁気学」、「情報数学」の3科目のうちから2科目選択する。

*3) 「情報分野」、「経営分野」の2分野から1分野を選択して解答する。

*4) 化学および生物に関連する基礎的な分野から共通問題1題を出題する。また、有機化学、無機化学、物理化学、生物化学、生物工学の分野から5題出題し2題を選択する。

*5) 水理学、地盤工学、構造工学、コンクリート工学、地域計画学、及び環境工学の6分野から3分野を選択して解答する。

(2) 面接

個人面接を行い、人物・適性を評価します。

(3) 配点

科目名	国語 (日本語)	英語	数学・ 応用数学	志望分野別 科目	面接	計
配点	100	200	200	300	200	1,000

4 試験の日時及び場所

期 日	科 目 等	時 間	場 所
令和8年6月27日 (土)	国語(日本語)	9:00~10:20 (80分)	長岡技術科学大学
	英語	11:00~12:20 (80分)	
	数学・応用数学	13:30~15:00 (90分)	
	志望分野別科目	15:50~17:20 (90分)	
令和8年6月28日 (日)	面接	9:00~	

5 合格者の発表

令和8年7月16日(木) 午前10時

合格者の受験番号を構内に掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。(電話等による可否の照会には、一切応じません。)

また、合格発表後、合格者の受験番号を公式 Web サイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/>) にも掲載します。

6 社会人入試合格者の入学後の取扱い

原則として、特別の配慮はしません。また、入学後の企業等における身分(現職・休職等)については、当該企業等の定めによるものとします。

VI インターネットによる出願手続き

1 インターネット出願の流れ

本学では、インターネットを利用した出願方式を導入しています。

インターネット出願では、メールアドレス、インターネットに接続しているパソコンまたはスマートフォン、A4判の用紙が印刷できるプリンター(カラー・モノクロは問いません。)が必要です。

なお、インターネット出願において、出願登録、検定料の支払いのほか、出願に必要な証明書等の書類を出願期間内に郵送(必着)する必要があります。出願期間内に必要な書類を大学が受理しなければ出願は完了しませんので、出願期間内に到着するよう、余裕を持って準備を行ってください。

出願登録を行う前に「5 出願に必要な書類等」を確認し、事前準備をお願いします。

◎インターネットを利用することができない場合は、令和8年4月6日(月)17時までに本学入試課入学試験第1係(0258(47)9271・9273)へ相談してください。



2 インターネット出願サイトへのアクセス

本学インターネット出願サイト

<https://e-apply.jp/e/nagaokaut/>

3 出願期間

入試区分	インターネット出願 登録期間 及び検定料支払期間	出願書類 受付期間
推薦入試 学力入試	令和8年4月13日(月)9時から 令和8年5月8日(金)17時まで	令和8年4月20日(月)から 令和8年5月8日(金)17時まで (必着)

注1 出願書類は原則、簡易書留・速達郵便で送付してください。
なお、やむを得ない理由により窓口を持参する場合は、あらかじめ長岡技術科学大学 入試課 入学試験第1係まで必ず電話連絡をしてください。

注2 インターネット出願登録期間内に出願登録済みであっても、出願書類 受付期間内に出願書類が本学に到着しなければ、出願は受理しません。

注3 出願書類の提出にあたっては、「8 出願書類の提出」を参照してください。

4 必要事項の登録

- (1) 登録する際は21ページの「出願登録及び出願書類記入上の注意」及び画面上の留意事項を必ず確認してください。
- (2) 画面にしたがって出願内容の選択、必要事項を入力し、登録してください。
- (3) 登録時に表示される「12桁の受付番号(受験番号ではありません。)」を必ずメモして控えておいてください。
- (4) 登録されたメールアドレスに「【長岡技術科学大学】インターネット出願サービス 支払手続き案内」が配信されます。内容を必ず確認してください。
なお、メールが届いていない場合、入力されたメールアドレスが間違っている可能性があります。その場合は、検定料の支払いをせずに、再度、最初から登録を行ってください。
- (5) 「引き続き支払う」ボタンを押し、検定料の支払い手続きに進んでください。または配信された「【長岡技術科学大学】インターネット出願サービス 支払手続き案内」に記載されているURLから再度ログインの上、検定料の支払い手続きに進んでください。

5 出願に必要な書類等

	推薦入試 (日本の高等専門学校を卒業見込みの者)	推薦入試 (外国の高等専門学校を卒業見込みの者)	学力入試(一般入試・社会人入試・外国人留学生入試)	摘 要
入学志願票	○	○	○	必要事項を本人が入力してください。入力にあたっては、21 ページの「出願登録及び出願書類記入上の注意」及び画面上の留意事項を必ず確認してください。A4判で印刷してください。
写真票	○	○	○	顔写真をインターネット出願サイトにアップロードしてください。なお、アップロード後、適正サイズにトリミングすることができます。A4判で印刷してください。
調査書	○	○		調査書はインターネット出願サイトから本学所定の様式をダウンロードできます。 出身高等専門学校長が作成し、厳封したものを提出してください。なお、 高等学校等から高等専門学校に編入学・転入学した者は、出身高等学校等の調査書(厳封)も添付してください。
成績証明書	○	○	○	厳封したものを提出してください。 なお、 高等学校等から高等専門学校に編入学・転入学した者、短期大学等を卒業または卒業見込みの者及び専修学校の専門課程を修了または修了見込みの者については、出身高等学校等の成績証明書(厳封)も添付してください。(調査書(厳封)でも可) 出身高等学校が外国の学校の場合は、出身高等学校作成の成績証明書の原本または出身国における卒業時統一試験の成績証明書の原本を併せて提出してください。出身高等学校等の証明書が入手困難な場合は、出身学校又は現在所属している学校による原本証明をしたうえで写しを提出してください。なお、証明書等が日本語または英語によらない場合は、訳文(英語または日本語)を添付してください。 また、外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者(1出願資格【外国人留学生入試】⑥に該当する者)については、外国の出身高等学校等の成績証明書及び修了(卒業)または修了(卒業)見込証明書も提出してください。
推薦書	○ ※	○ ※		インターネット出願サイトから本学所定の様式をダウンロードできます。 出身高等専門学校長が作成してください。 ※VOS特待生、スーパーVOS特待生を申請する志願者は、様式2の推薦書を、それ以外の推薦入試志願者は様式1を使用してください。
志望調書	○	○	○	インターネット出願サイトから本学所定の様式をダウンロードできます。必要事項を本人が黒のボールペンで記入してください。
業績報告書			△	【社会人入試のみ】 在職中に本人が行った業務の概要(1,000字以内(様式任意)その他参考となる関連資料がある場合は添付してください。)及び本人の業績を表す文書の写し。
在職期間証明書			△	【社会人入試のみ】 企業等での2年以上の勤務経験を確認できる書類

住民票	△	○	△	【外国籍の方のみ】 市区町村長が交付する住民票（在留資格が明示されているもの）なお、出願書類の記載には、必ず、住民票記載の氏名を用いてください。また、海外在住者にあつては、パスポートの写し（表紙及び氏名、国籍、顔写真、生年月日、性別が記載されたページ）
その他 資格を証明 する書類			△	【一般入試出願資格④、社会人入試出願資格③及び外国人留学生入試出願資格④に該当する者】にあつては、その資格を証明する書類（「専門士」取得（見込）証明書等で、課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であることが明記されたもの） 【一般入試出願資格⑤、社会人入試出願資格④及び外国人留学生入試出願資格⑤、⑥に該当する者】にあつては、その資格を証明する書類
送り状	○	○		インターネット出願サイトから本学所定の様式をダウンロードできます。 高等専門学校ごとに作成し、推薦入試関係書類をとりまとめのうえ、提出してください。（詳細は「8 出願書類の提出」をご覧ください。）
検定料	○	○	○	30,000 円 出願に必要な書類の送付前に支払手続きを済ませてください。 「6 検定料の払込みの（注1）」による検定料の免除を希望する方は、払込む前に本学入試課入学試験第1係（0258(47)9271・9273）に連絡してください。
卒業証明書	△	△	△	【既卒者の方のみ】

6 検定料の支払い

次のいずれかの方法で支払手続きを行ってください。

なお、利用する方法によって支払手順が異なりますので、詳しくは出願登録の際に行う支払方法選択時の画面の指示にしたがってください。

- ア) クレジットカード
- イ) コンビニエンスストア
- ウ) Pay-easy が利用可能な金融機関 ATM
- エ) ネットバンキング（楽天銀行、ジャパンネット銀行、住信 SBI ネット銀行、じぶん銀行）
または Pay-easy が利用可能なネットバンキング

※いずれも検定料のほかに手数料がかかります。

（注1）災害被災者に対する検定料免除

本学では、当該出願に係る入学試験の日の初日から3年を遡った日の属する年度の4月1日から当該出願に係る入学試験の出願期間の始期の前日までに認定された激甚災害（激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（昭和37年9月6日法律第150号）に基づき認定された災害をいいます。）の被災者に対する特例措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。この制度により検定料免除を希望する場合は、次の要件を確認し、**検定料を支払う前に**本学入試課入学試験第1係（TEL 0258(47)9271・9273）に連絡のうえ、申請手続きの指示を受けてください。

【要件】出願者または出願者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が激甚災害の被災地域に居住し、かつ、その者が所有する住居家屋が当該激甚災害により次のいずれかに該当する被害を受けた場合

- ・全壊（全焼、家屋流失を含む） ・半壊または大規模半壊（半焼を含む）

【申請に必要な書類】

- ・検定料免除申請書（本学所定の様式）
- ・り災証明書（出願期限までにり災証明書を入手できない場合は本学入試課入学試験第1係にご相談ください。）

（注2）支払い済の検定料は、次に掲げる場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を払い込んだが出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合
- ② 検定料を払い込んだ後、出願期間内に検定料を免除する事由が発生し、検定料免除の申請を行った場合
- ③ 検定料を重複して払い込んだ場合
- ④ 出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

〔返還請求の方法〕

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」（本学所定の書式）を入手してください。（窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。）

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料の払込みを証明する書類」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

（担当）〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1
 長岡技術科学大学財務課経理係
 TEL 0258(47)9215
 FAX 0258(47)9040

※返還は、本学で「検定料還付請求書」を受理し、払い込みが確認できた後となります。約1～2か月程度の期間を要します。

7 出願書類の印刷

検定料の支払い完了後に受信する【長岡技術科学大学】インターネット出願サービス 支払完了通知メールに記載されたURLにアクセスし、必要書類をプリンターで印刷します。

用紙はA4版とし、ページの拡大／縮小は「なし」で印刷してください。

8 出願書類の提出

(1) 推薦入試

出願書類等は、本学所定の「送り状（推薦入試用）」を用い、出身高等専門学校でとりまとめのうえ、提出してください。複数の志願者がある場合は、志願者ごとに「出願用封筒（市販の角形2号（縦330mm、横240mm）封筒にプリンターで印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けたもの）に入れ、それを一括して出身高等専門学校の封筒に入れて、「推薦入試出願書類在中」と朱書きし、簡易書留・速達郵便で送付してください。

(2) 学力入試

印刷した出願書類と他の必要書類を出願用封筒（市販の角形2号（縦330mm、横240mm）封筒にプリンターで印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けたもの）に入れ、簡易書留・速達郵便で送付してください。

(3) 注意事項

- ① 出願書類は原則、簡易書留・速達郵便（海外から発送の場合はEMS等）で送付してください。

受付期限後に到着したものは受理しませんので、郵送にかかる日数を考慮し余裕をもって「簡易書留・速達」で送付してください。

なお、やむを得ない理由により窓口に持参する場合は、あらかじめ長岡技術科学大学 入試課 入学試験第1係まで必ず電話にて連絡をしてください。

- ② 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。また、提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。ただし、現住所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。

③ 受験票等

出願書類等に不備がなく、出願を受理したときは、令和8年5月13日(水)までに、【推薦入試で合格とならなかった者が学力入試（一般入試、外国人留学生入試）に出願したときは令和8年6月22日(月)までに】登録したメールアドレスあてに「受験票」及び「受験者心得※」のダウンロードサイトのURLをお知らせするメールを送信します。これにより、出願の受理及びその内容を確認してください。受験票・写真票は印刷し、試験日に持参してください。

○メールが届かない場合

- A インターネット出願サイトのマイページにログインして、受験票等がダウンロードできるか確認してください。
- B Aができない場合は、本学入試課に遅滞なく問い合わせ、確認してください。

※受験者心得には受験上の注意事項を記載しています。試験期日前に必ず確認してください。
なお、推薦入試出願者は特待生申請者を除き、受験者心得はありません。

VII 不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

- ① 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ② 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ③ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、カンニング等の試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

VIII 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談

身体に障がい等（次表参照）があり、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする場合は、あらかじめ本学入試課に相談してください。なお、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等についても事前相談が必要です。

相談は、事前に相談内容を本学入試課へ電話等で連絡し、以下の書類を令和8年4月6日(月)までに提出してください。相談内容によっては対応に時間を要する場合があります、試験当日までに受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に本学入試課に相談してください。

区 分	障がいの程度
視覚障がい者	・両眼の視力がおおむね0.3未満のもの ・視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの ・肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	・慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの ・身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいその他これに類する脳機能の障がいため、特別な措置を必要とするもの

（注）学校教育法施行令第22条の3の規定及び発達障害者支援法に準拠した。

(1) 事前相談書（次の事項等を記載したもの。様式任意）

- ① 志願者の氏名、性別及び生年月日
- ② 志願者の出願する入試区分（3ページ「I 入試区分」から選択）
- ③ 志願者の志望分野（第1志望に加えて第2志望がある場合は第2志望まで）
- ④ 志願者の現住所、電話番号及び保護者の連絡先
- ⑤ 学校名
- ⑥ 障がいの種類・程度
- ⑦ 受験に際し、配慮してほしい事項
- ⑧ 修学に際し、配慮してほしい事項
- ⑨ 出身学校等でとられていた特別措置
- ⑩ 日常生活の状況

(2) 医師の診断書

(3) その他参考となる書類（障害者手帳の写し等）

【連絡先・書類提出先】

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

長岡技術科学大学 入試課入学試験第1係

TEL：0258(47)9271・9273

IX 入学手続等

1 入学確約書の提出（推薦入試合格者のみ）

下記期日までに、長岡技術科学大学長あて「入学確約書」（用紙は、合格通知書とともに送付します。）を提出してください。

提出期限：令和8年7月8日(水)（必着）

2 入学手続

入学手続は、令和9年2月上旬～中旬、入学手続関係書類の送付は1月下旬～2月上旬の予定です。（高等専門学校の商船学科を令和9年9月卒業見込みの者の入学手続は、令和10年2月上旬～中旬、入学手続関係書類の送付は令和10年1月下旬～2月上旬の予定です。）

なお、入学手続の際は、所定の書類（誓約書、保証書等）の提出及び入学料等を納入することになります。

令和9年度入学者に係る主な納入経費の金額は未定です。

【参考：令和8年度入学者に係る主な納入経費】

(1) 入学料 282,000 円

(2) 授業料 535,800 円（年額） 前期分 267,900 円 後期分 267,900 円

※入学手続窓口：長岡技術科学大学 学務課 教務係（TEL：0258(47) 9246・9248）

3 入学の時期

令和9年4月

なお、高等専門学校の商船学科を令和9年9月卒業見込みの者については、令和10年4月

X 個人情報の取り扱い

入学者選抜に関する個人情報は、適切に管理し、下記目的以外には使用しません。

(1) 入学者選抜、合格者の発表、入学手続き及びこれらに付随する業務

(2) 修学上必要な本学での業務のため

(3) 入学者選抜方法及び大学教育研究改善のための調査・統計・分析

※(3)の調査・統計・分析結果を公表する場合は、個人が特定できないように処理します。

XI 入試に関する問い合わせ等

出願書類の提出先、不明な点等の問い合わせ先等は次のとおりです。

インターネット出願の導入に伴い、冊子版の募集要項は作成していません。インターネット出願サイトにPDF版を掲載していますのでご覧ください。なお、「大学案内」等資料の冊子版を希望される方は、公式Webサイトより資料請求書をダウンロードし、請求方法に記載のとおり請求してください。詳

しくは、公式Web サイト（ <https://www.nagaokaut.ac.jp/admissions/request-information/>）をご覧ください。

【出願書類の提出先】

【入試に関する問い合わせ先】

【大学案内冊子版の請求先】

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学 入試課 入学試験第1係
TEL：0258(47)9271・9273（平日 9:00～17:00）

【インターネット出願サイト及び操作方法に関する問い合わせ先】

運用会社：株式会社キャリアタス
「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL：0120(202)079（出願登録期間中は24時間対応）
e-mail：cvs-web@career-tasu.co.jp

◎入学者選抜試験の個人成績の開示について

本学では、学部第3学年入学者選抜試験の個人成績について、受験者本人からの請求に基づき、次のとおり開示します。

1. 開示請求期間

令和8年9月1日(火)～令和8年9月15日(火) (郵送での申込みの場合は消印有効)

2. 請求方法

以下のいずれかの方法により請求してください。

① 入試課窓口で請求する場合 (土曜日、日曜日及び祝日を除く)

次のものを持参してください。

- ・「個人成績開示請求書」
- ・本学受験票
- ・590円分の切手を貼った返信用封筒 (長形3号) (郵送での開示希望者のみ)

② 郵送で請求する場合

次のものを下記の【請求先】に送付してください。

- ・「個人成績開示請求書」
- ・本学受験票
- ・590円分の切手を貼った返信用封筒 (長形3号)

※個人成績開示請求書の様式は公式 Web サイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/>) からダウンロードし、必要事項を本人が記入してください。

3. 開示内容及び開示方法

(1) 個人成績の得点

- ① 学力入試については、総合点と各科目の得点及び面接点を開示します。
- ② 推薦入試については、総合点を開示します。

(2) 個人成績の順位

学力入試、推薦入試とも分野内順位を開示します。

(3) 開示方法

- ① 入試課窓口での開示を希望した場合は、令和8年9月29日(火)から令和8年10月9日(金)までの間に入試課窓口において開示内容を記載した文書を交付します。その際、請求者本人であることを確認できる書類 (運転免許証、個人番号カードなど) を提示してください。
- ② 郵送による開示を希望した場合は、開示内容を記載した文書を令和8年9月29日(火)に発送します。

4. 留意事項

開示請求は受験者本人に限ります。代理人からの申請や電話での申請には応じません。

5. 請求先・問い合わせ

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学 入試課 入学試験第2係
TEL : 0258(47)9258 FAX : 0258(47)9070
URL: <https://www.nagaokaut.ac.jp/>

出願登録 及び 出願書類記入上の注意

◎全般について

- 1 出願登録確定後は、登録情報の変更、修正ができません。登録事項を確認してから確定してください。
- 2 出願登録にあたっては、事実を隠し偽りを登録・記入すると、入学許可を取り消すことがあります。
- 3 登録内容の誤りに気付いた場合は以下のように対応してください。
 検定料支払い前→検定料の支払いを行わず、新たに最初から登録する。（支払いを行わなかった出願は一定期間で消えます）
 検定料支払い後→印刷した提出書類の該当箇所に二重線を引き、訂正印を押印後、付近に正しい情報を記入して提出する。

◎出願内容確認の際に確認する事項

必要事項入力後に出願内容確認ページが表示されます。「入学志願票（サンプル）」ボタンをクリックし、表示された入学志願票（サンプル）について以下の事項を確認してから確定してください。

☑	確認事項	注意点など
	氏名・フリガナ	氏名は、戸籍のとおり入力してください。システム上使用できない漢字がありますので、エラーになる場合は代替の漢字（なければカナ）を入力し、印刷後の入学志願票に手書きで正しい字を記入してください。 外国人留学生は住民票記載の氏名を入力してください。
	国籍 日本国政府の国費外国人留学生としての延長申請状況	国籍は、外国人留学生のみ選択してください。 日本国政府の国費外国人留学生としての延長申請の状況については、本学を進学志望として日本国政府の国費延長申請を予定している場合のみ「申請予定」を選択し、該当しない場合は、「申請しない」を選択してください。
	連絡先・現住所	本学からの連絡は、この欄の住所、連絡先に行きますので正しく入力できているか確認してください。なお、出願後、変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。
	志望分野	希望する分野を選択してください。第2志望がある場合は、選択忘れがないか確認してください。
	志望分野別科目 (学力入試志願者のみ)	8ページ「3(1) 学力試験科目」を参照のうえ、第1志望分野の「志望分野別科目」を選択してください。出願後は志望分野別科目の変更ができませんのでご注意ください。
	希望する入試区分	推薦入試（日本人）、推薦入試（外国人留学生）、推薦（モンゴル・タイの高専）、学力入試（一般入試）、学力入試（社会人入試）、学力入試（外国人留学生）があります。正しく選択されているか確認してください。
	特待生申請欄 (推薦入試のみ)	特待生への申請を希望する者は、V O S特待生またはスーパーV O S特待生が表示されているか確認してください。
	出願資格 (例年間違いの多い項目です)	学校名と 学科名 を登録します。 <u>コースの登録は不要</u> です。学科の部分には コース名を記述するのではなく、学科名のみ 選択してください。また、「電気・電子システム工学科」と「電気電子システム工学科」の選択間違い、「電子情報工学科」と「電気情報工学科」の選択間違いなどが多く見られます。原則、所属する学科は設定されていますので、正しい 学科を探し選択 してください。 学校名で「短期大学」・「大学」・「専修学校」・「その他」を選択した場合のみ「学校名/その他」を入力してください。 ※卒業（修了）、卒業（修了）見込の月を4月としている間違いが多く見られます。正しく記入してください。
	学歴	中学校卒業後の学歴を入力してください。なお、外国人留学生は、初等教育から空白期間のないように入力してください。

◎志望調書の記入について

- 1 志望調書の様式をインターネット出願サイトからダウンロードして記入してください。
- 2 記入には、黒色ボールペンを用い、文字は、楷書で丁寧に書いてください。
※文字等が容易に消えるボールペンは使用しないでください。
- 3 太線のわく内のみ、記入してください。また、該当する事項を○で囲んでください。
- 4 数字は算用数字を用いてください。

推薦入試用

*受験番号 ※大学使用欄

調 査 書

フリガナ				生年月日	平成 年 月 日生		
氏名				性別	男 ・ 女		
							学科
出身学校				年 月 入学・編入学・転入学			年 月 卒業(修了)見込
休学期間	～			理由			

学 習 成 績

科目	一 般 科 目								専 門 目	
	国 語	社 会	数 学	理 科	保 健・ 体 育	芸 術	外 国 語			総 合 目
							英 語	第 二 外 国 語		
評 定 平 均 値										
別紙「成績証明書」のとおり										
卒 業 研 究 題 目					学 科 内 席 次	1 年	人 中	位	*	
						2 年	人 中	位	*	
						3 年	人 中	位	*	
						4 年	人 中	位	*	
						5 年	人 中	位	*	

出 欠 の 記 録

区分 \ 学年	1 年	2 年	3 年	4 年
授業日数				
出席停止・忌引き等の日数				
出席しなければならない日数				
欠席日数				
出席日数				

本書の記載事項に誤りがないことを証明する。

年 月 日

所 在 地
学 校 名
学 校 長 氏 名

高等専門学校

職 印

調査書記入上の注意

- 1 *印の欄は記入しないでください。
- 2 学習成績の評定は、次の評定基準によってください。
該当のない科目については、斜線を引いてください。

【評定基準】

高	5	100点～80点
等	4	79点～60点
専	3	59点～50点
門	2	49点～30点
学	1	29点以下
校		

- 3 評定平均値については、小数点以下第2位を四捨五入してください。

評定平均値の計算方法

$$\text{科目の評定平均値} = \text{評定の合計} / \text{評定の数}$$

- 4 学科内席次については、学科内が分野ごとにコース、系等に分かれている場合は、その分野の現員数を母数とします。
- 5 出身学校の「成績証明書」を添付してください。
ただし、高等専門学校に編入学・転入学した者は、出身高等学校等の調査書（出身高等学校等の所定様式）も添付してください。
※出身高等学校等の学習成績欄の評定平均値は本調査書には記入しないでください。

(注) 調査書の様式は、インターネット出願サイトからダウンロードできます。

推薦書（推薦入試志願者用）記入上の注意

評価について

評価の各項目は、括弧内に示された本学のアドミッションポリシーに対応しています。評価とそれを裏付ける具体的内容を記入してください。

具体的内容の例

- (1)英検2級、数学検定、技能資格等
- (2)集団討論・研究・ディベート大会等での優れた能力の発揮
- (3)校内・地区での個人表彰、研究内容の社会への還元、発明等
- (4)ロボコンやコンテストでのグループ入賞、留学・海外経験・インターンシップ等
- (5)スポーツ・クラブ活動の主将、生徒会長その他の役員、長期ボランティア活動等

課外活動について

各学年の「ホームルーム内での役員」・「学校全体の学生会での役員」・「所属クラブ」・「校外での活動」等について、その役職名や具体的な活動の状況を記入してください。また、特記すべき事項があれば特記事項欄に記入してください。

(注) 推薦書の様式は、インターネット出願サイトからダウンロードできます。

*この推薦書は、**推薦入試**（外国人留学生含む）に志願する者のみ使用してください。

受験番号

※大学使用欄

推 薦 書

年 月 日

長岡技術科学大学長 殿

学 校 名

高等専門学校

学校長氏名

職印

下記の者は、貴学の令和9年度第3学年推薦入学にふさわしい者と認め、責任をもって推薦いたします。

推薦学生氏名 _____ 平成 年 月 日生

在籍学科名 _____

長岡技術科学大学 志望分野 第1志望 工学分野

第2志望 工学分野

◎ 下記基準により 内に評価（特A，A，B）を、〔 〕内に評価を裏付ける具体的内容を記入してください。

(1) 学習意欲・知的好奇心: 〔 技術や科学に強い関心をもち、それに関わる学習に必要な基礎学力をもつ人 〕

(2) 論理的思考力・判断力・表現力: 〔 知識をもとに思考を深め、それにより判断したことを適切に表現できる人 〕

(3) 独創性・社会貢献: 〔 新しい分野の開拓や理論の創出、ものづくりに意欲をもち、技術や科学を通じて社会に貢献したい人 〕

(4) 主体性・協調性: 〔 自ら積極的に学習や研究に取り組み、問題解決のために多様な人々と協力できる人 〕

(5) 人間性・責任感・奉仕精神: 〔 優れた個性を発揮でき、責任感のある誠実な人 〕

【評価基準】

- 特A 学科で1、2位
- A 学科で10位以内
- B 学科で平均

◎記入にあたっては、別紙「記入上の注意」を参照してください。

*裏面にも記入願います。

課外活動

第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年

〈特記事項〉

担任教員所見

担任教員氏名

印

*この推薦書は、**推薦入試**に志願する者（特待生申請者）のみ
使用してください。

受験番号

※大学使用欄

推 薦 書 〔特待生申請者用〕

年 月 日

長岡技術科学大学長 殿

学 校 名

高等専門学校

学校長氏名

職印

下記の者は、貴学の令和9年度第3学年推薦入学にふさわしい者と認め、
責任をもって推薦いたします。

なお、成績が極めて優秀であると認め、

{	V O S 特待生	}	に推薦いたします。
	・スーパーV O S 特待生		

 ※該当する項目を○で囲んでください。

推薦学生氏名 _____ 平成 年 月 日生

在籍学科名 _____

長岡技術科学大学 志望分野 第1志望 工学分野

第2志望 工学分野

◎高専3年次、4年次の席次

3年次	4年次	備 考
人中 位	人中 位	

◎ 推薦理由（V O S 特待生、スーパーV O S 特待生に推薦する理由をご記入ください。）

*裏面にも記入願います。

◎記入にあたっては、別紙「記入上の注意」を参照してください。

◎下記基準により 内に評価（特A，A，B）を、〔 〕内に評価を裏付ける具体的内容を記入してください。

- (1) 学習意欲・知的好奇心:
 〔 技術や科学に強い関心を持ち、それに関わる学習に必要な基礎学力をもつ人 〕
- (2) 論理的思考力・判断力・表現力:
 〔 知識をもとに思考を深め、それにより判断したことを適切に表現できる人 〕
- (3) 独創性・社会貢献:
 〔 新しい分野の開拓や理論の創出、ものづくりに意欲を持ち、技術や科学を通じて社会に貢献したい人 〕
- (4) 主体性・協調性:
 〔 自ら積極的に学習や研究に取り組み、問題解決のために多様な人々と協力できる人 〕
- (5) 人間性・責任感・奉仕精神:
 〔 優れた個性を発揮でき、責任感のある誠実な人 〕

【評価基準】 特A 学科で1、2位 / A 学科で10位以内 / B 学科で平均

課外活動

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年

〈特記事項〉

担任教員所見

担任教員氏名

印

(推薦入試の場合の送り状)

第 号
年 月 日

長岡技術科学大学長 殿

所在地

学校名

高等専門学校

学校長氏名

職印

令和9年度 長岡技術科学大学第3学年(推薦)入学者選抜試験
出願書類等の送付について

このことについて、下記の者の出願書類等を別添のとおり送付します。

記

【推薦入試志願者】

氏 名	志 望 分 野		備 考
	第1志望	第2志望	

※第2志望がない場合は、当該欄に斜線を引いてください。

また、V O S 特待生及びスーパーV O S 特待生に申請する者については、備考欄にそれぞれ (V特) または、(S V特) と記入してください。

試験場への交通案内

〔路線バス〕

J R長岡駅 大手口の越後交通バス7番線乗場から乗車

技大前経由 県立歴史博物館線

技大前経由 ニュータウンセンター線

技大前経由 長岡崇徳大学東口線

(長岡駅 = 大手大橋 = 希望が丘 = 新産センター = 長峰団地 = 技大前 = 県立歴史博物館)

= ニュータウンセンター)

= 長岡崇徳大学東口)

所要時間 約30分 「技大前」下車

〔タクシー〕

J R長岡駅 大手口から乗車 所要時間 約20分 (距離は約8.5km)





国立大学法人

長岡技術科学大学

Nagaoka University of Technology

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課

TEL:0258-47-9271・9273 FAX:0258-47-9070

e-mail:nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

URL:<https://www.nagaokaut.ac.jp/>